



【教育目標】 自ら学び正しく判断して行動する国際性豊かな児童生徒の育成
~~~~ 一人一人が輝く子どもの姿を求めて ~~~~

あけまして おめでとうございます。

平成29年(2017年)が穏やかに、そして和やかに迎えられたこととお喜び申し上げます。インディアナ日本語学校(補習授業校)も新年のスタート第3学期を順調にスタートしました。3学期は12日間という貴重な授業日数です。これまで1年間の学習の総まとめの時期であり、進学・進級へとつながる大切な季節です。この3学期も、週5日学ぶ現地校の学習を基本とし、毎日の家庭学習を継続しながら、週1回の日本語学校で補習授業を進め、世界にはばたく児童生徒の育成を保護者の皆様と一緒に目指していきたいと存じます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

私も、マーちゃんたちがみたいのに、木に対する見方が変わったような気がします。これまででは、何も考えずに木を見ていたけれど、今は、考えて見るようになりましした。大切なものだと思うって木を見ています。大切だと思ふわけは、木はかんたんに折れたりしないで、いろいろなものを守ってくれているからです。この物語を読む前は、木はただの植物だと思っていたけれど、物語を読んだ後は、木はとても大切でいいものなのだと思います。

ぼくが、この物語を読んで分かったことは、木は上に生えている枝や葉と同じくらい大きな根が土の中に広がっていて、上に生えている枝や葉が無くなると、根が水分や養分を送れなくてこまってしまうということです。そして、これからは、リサイクルをしたり、紙を使いすぎだりしないようにして、木を大切にしたいと思いました。

私は、おじいさんが台風の後にとどこに行ったのか不思議に思いました。おじいさんは、つゆ明けのころからマーちゃんと友達でサッカーをしているプラタナス公園に急にあらわれて、台風の後すぐに消えたから不思議に思いました。私は、おじいさんが木のようせいだったのだと思いました。だから、木が切られたらいたなくなってしまうのです。おじいさんがプラタナスの木のことをたくさん知っています。そのせいだと思います。おじいさんは、木を大切に、そして大事に思っていると思います。

理由は、マーちゃんたちが切りかぶだけになつたプラタナスの地下に広がっている根のことを想像して、根にささえられているみたいだよ。」と言って、みんなで切りかぶに立ったからです。ぼくだったら、ただ、プラタナスの芽が出るまで見ながら待っているだけだと思えます。四人がプラタナスのみきや枝の代わりにあってあげた理由は、きつと、今までの大きなプラタナスの木だと思っていたのが、おじいさんから木にまつわる話を聞いて、プラタナスや木に対する考え方が変わって、木をととても大切にしようと思ったからだと思います。

☆「プラタナスの木」感想文 永華 葵

☆「プラタナスの木」を読んで 福地 星太

☆1月の目標

- ☆安全の「あ」健康な自分・・・
- ※体力づくりをしよう
- ※手洗い、うがいをしよう

☆配布物のお知らせ

- 1 学校便り40号
- ☆保護者会から
- 1 地区連絡網(変更のみ)
- 2 ペル、安全パト当番表

☆今後の主な予定

- ・1月 7日 3学期始業日
- ・1月21日 避難訓練
- ・1月28日 幼稚部節分集会

☆休校の確認について

- ①Snow Emergency が金曜日に出た場合は15:00までに休校。
- ②加えて休校になるのは、スクールバスが1台でも運行中止した場合、金曜日の16:00までに運営委員長が判断。
- ③休校の連絡は、保護者の会連絡網・ホームページで連絡します。

・詳細は、学校要覧又は、ホームページに掲載していますので、ご確認願います。

☆また、休校にはならないが、フリージングレイン(朝の凍結)のお願い・・・  
・凍結の場合、各家庭の判断となりますが、危険ですので無理をしないで下さい。  
・安全が第一です。家族で家庭学習を工夫してがんばる日として下さい。



☆提案書を書きましよう。

五年二組

「すいみん時間を考えよう」 片岡太一

ほとんどの人は、学校が始まるのは朝早いと思う。そのため、ねる時間がおそいとすいみん時間も短くなる。そこで、具体的に何時までになれると決め健康を保つことを提案する。一、提案するきっかけ

日本人は、他の国の人と比べるとすいみん時間が、比較的短い。すいみんは大事なのでたくさんとれたほうがいい。特に子供は早く寝た方が身長も伸びるし、健康を保てる。しかし、今は親が会社から帰ってくるのが夜遅い、そして、子供もそれに合わせるので夜更かしをする。そのため、子供だけが時間を考えるのではなく、会社でも子供がいる人を作るべく早く帰るように呼びかけることはできないだろうか。そのためには、これからの社会のためにも子供も大人もお互いを考えなければいけない。この考えにそって、次のことを提案する。

二、提案

夜の七時半から八時までにはゲームやYouTubeなどを使わない。もしくは、親に預ける。子供のすいみんをさまたげるのは、ゲームもその一部だ。九時にねようとしても、その直前までゲームや動画を見ていると頭がこうふんしてねむれなくなってしまう。そのためには、子供が自分からゲームをやめる必要がある。だが、それをしない子供もいるだろう。そこで、大人が、ゲームや動画を預かるというでもできなくなる。こうして、身近なことでも、子供と大人が協力しあうのも社会のためになると思わないだろうか。身近なことから修正していけば、ものすごく社会のためになるということに気づいた。みなさんも、かんたんなことで社会をより良くできるので、これをためしてみることを提案する。

☆提案書を書きましよう。

五年二組

「みんなの心を守りたい」 赤地 理雄

一、提案するきっかけ  
いじめの問題により、たくさんの方が苦しんでいる。その結果、中には自殺してしまう人がいたり、何年も苦しんでいる人がいると知り、私に何かその人たちのためにできることはないかと思つた。そして、この提案により、いじめによって苦しむ人が一人でも少なくなるように、みんなで一緒に考え、実際に行動に移していくことを提案する。

二、提案

・インターネットや本、周りの人たちからいじめについて調べ、現状をみんなで共有し話し合う。  
・自分ができるところから今すぐ始める。  
・もし、いじめが起きてしまった場合、それぞの立場(加害者、被害者、周りの人)から話を聞き、解決方法をみんなで考える。  
いじめについて、なぜいじめが起こるのか、なぜなくならないのか、また、実際にいじめが起きてしまった場合は、どのように対処したらいいかを私たち一人一人が本心に真剣に考える。また、いまのいじめの現状について本屋新聞、インターネット等で情報を調べ、クラスで情報を共有し、話し合いをする。いじめを防ぐ具体的な方法としては、①お互いを尊重する。②自分がされていやなことは他人にもしない。③仲間はそれを作らない。④元気がなかったり、なやんでいるふんいきの人がいたら声をかける。⑤友人がこまっていたら助ける。⑥自分のストレスを他人にぶつけない。⑦相手にごかいを与え得るような行動や発言をしない。⑧他の人からいやなことを言われたらはっきり止めてという。⑨明るく前向きに考えクヨクヨしない。⑩いじめを受けた時は、一人でなやまず、信頼できる人に相談する。

三、提案の効果

相手の気持ちや立場をそんちようすることにより、おたがいがやさしい気持ちになりなかくなれる。また、他の人と自分を比べることをやめると、相手に対するひがみ、ねたみの感情が生まれず、いじめにつながるにくいと考える。人に対して、前むきに明るく接することにより、おたがいにいやな気持ちにならず、良い友人関係が保てる。いそがしく、ストレスがたまっても、それを他の人にぶつけない。また、自分の周りでもし、いじめの現場を見たら、勇気を出して、やめて」という声を出そう。そのときは、いじめを見て止めない人は、実際にいじめている人と一緒に、いじめは人の心と体をきずつけるはんざいだから！最後に一人一人が今、自分にできることを考えて、具体的に少しでも行動していれば、この地球からいじめをなくすことができる。私は考える。みなさんは、どう思いますか。

☆絵日記

二年一組

ふるや こい

私は千ルドレスミュージアムに行きました。中へ入り、一ばんさいしょに見たのは、大きなきょうりゅうのモケイでした。つぎに、おねえちゃんとかせきさぎのすなぼであそびました。ほんもののきょうりゅうのほねを さわりました。つぎに、うちゅうコーナーに行きました。そのときに、あたまをつかっていたので、すこしだけ、あたまをつかえたので、うれしいです。



